

情報セキュリティ方針

ファーストカム株式会社は、お客様との信頼関係を第一に考え、「即応」、「高品質」かつ「継続的」なサービスを提供することを使命とし、社会的な良識をもって行動することを「社員心得」として定め活動しています。このサービスの提供においては、保護すべき情報資産の機密性・完全性・可用性を維持することが最重要です。そこで情報セキュリティ基本方針を定め、情報セキュリティに関して全社の意識統一を図り、法令、規制の順守、及びお客様の要求に応え、適切な情報の管理を実践します。

1 リスクマネジメントへの取り組み

当社は、管理下にあるすべての業務活動に関わる情報を対象とし、情報の漏洩、紛失、盗難、不正使用等から保護するために、全社の保有する情報資産とそれに関連する脅威、脆弱性を明らかにし、リスクアセスメントを実施し、社員全員で対策に取り組みます。

2 法令、規制及び契約上の要求事項の遵守

情報端末機器の保守・障害対応業務、コールセンターに関する業務及び各種工事に関する業務に関連する法令（個人情報保護法、不正競争防止法、建業法等）、委託契約書・請負契約書の情報システムセキュリティ管理要領等のセキュリティ義務を遵守します。

3 情報セキュリティインシデントへの対応

万一、情報セキュリティを侵害する事象が起きた場合、その原因の究明と対策を迅速に行い、その影響を最小限とするよう努力します。

4 セキュリティ教育、訓練及び意識向上

役員及び社員に対しては、情報セキュリティの重要性を認識させ、情報セキュリティの確保に関する必要な教育・訓練を行い、啓発を図ります。

5 社員の義務

役員及び社員は、情報セキュリティの社内規定に従って行動します。もし違反した場合には、懲戒規程を適用するものとします。

6 マネジメントシステムの継続的改善

定期的に情報セキュリティ上のリスクを見直し、評価を実施すること、及び内部監査の実施や、トップマネジメントによるレビュー、改善を継続することで、新たな脅威にも的確に対応します。

制定:2006年7月1日

改訂:2021年8月17日

ファーストカム 株式会社
代表取締役社長 西森 正広